

令和 1 年度 第 1 回

ブロック運営委員長会議が開催されました！

8/21（水）協会事務所にて、三役と各ブロックの運営委員長が出席し、第1回ブロック運営委員長会議を開催しました。平成27年の法人化に伴い、年2回開催しており、各ブロックの活動報告や研修・ブロック運営等に関して意見交換が行っています。

1. 挨拶

佐藤副会長より、本会議の担当副会長である旨を紹介。運営委員長・本会議の役割を説明する。今年度は名古屋東ブロックを除く、12ブロックで運営委員長が交代し、新しい顔ぶれとなった。有意義な情報交換の場となれば良い。

2. グランドデザイン

運営委員長にも協会活動の現状と今後の活動内容を知ってもらうため、本会のグランドデザイン（全体構想）を資料に基づいて説明。主な内容は、他団体との協力・ネットワークの構築、MSWの質の向上・協会の体制整備における各種活動の進捗状況を報告する。

3. 本会の協会活動について

佐藤副会長より、ブロック会員へ協会の体制・活動等を知ってもらい、協会・ブロック活動への理解を深めてもらえるよう説明用の資料を作成。資料は各運営委員長へデータ配信するため、ブロック企画等で活用してほしい。

4. ブロック活動運営マニュアル

佐藤副会長を中心に、理事・運営委員長・運営委員の役割、ブロック活動、ブロック運営費の取扱い等をまとめたブロック活動運営マニュアルを作成。本会議で配布する。今年度より新たに設けた接待・会議時の飲食代等の補助金に関する請求・出納方法も掲載されている。

5. 運営委員長の自己紹介およびブロック活動の報告

運営委員長より、各ブロックの活動・運営体制・他のブロックに聞きたいこと等を事前に作成した活動報告書に沿って報告あり。ブロック運営を行う上で、研修参加率が低い、研修テーマの決め方、講師の人選・依頼方法等のブロック研修に関する報告が多く聞かれた。運営委員の選出方法では、輪番制や理事・運営委員長からの推薦・ブロック会議でのくじ引きによる決定等、後任人事が円滑に進むよう各ブロックでの取り組みが報告された。

6. 意見交換（全体）

ブロック活動の報告で多く意見の挙がったブロック研修・運営委員の選出方法に関して意見交換する。ブロック研修は1ブロック単体での企画だけでなく、他ブロックとの合同研修や他団体・各地域の非会員や他職種等、誘い掛けの範囲を拡大しても良い。参加者数の増

加が見込める事や地域の専門職が参加する企画であれば、会員の参加意欲の向上に繋がるのではないかと。会員の入会・退会状況、年会費の入金状況の確認方法は、運営委員長も理事同様に会員情報管理システムの管理者権限を付与しており、閲覧及びCSV出力での名簿作成も可能な旨を事務局より説明する。

7. その他

佐藤副会長より、来年度に開催予定の日本医療社会福祉協会全国大会（あいち大会）の開催チラシを配布し、ブロック企画等での事前参加登録への協力依頼を説明する。事前参加登録は、2020年2月6日（木）より開始予定。末藤事務局長より、8月6日に尾張西部海部ブロックと愛知県看護協会海部地区支部が共催したブロック研修の紹介あり。同研修は、看護師・ケアマネジャー・MSWでの多職種意見交換会を行い、80名程の参加あり。共催企画を検討する際の窓口を把握できるよう、愛知県看護協会各地区支部長の一覧を配布した。

会議後、懇親会を開催し、有意義な意見情報交換の場となりました。

次回は、2/19（水）に第2回ブロック運営委員長会議を開催予定です。ブロック運営を行っていく上で有用な意見を会員の皆様と共有できるよう、今後もこのようなかたちで報告をさせていただきます。

報告者：名古屋共立病院 加藤哲也

